

様式第2号（第9条関係）



政務活動費収支報告書（会派用）

R6年 4月 16 日

野洲市議会議長 様

会派の名称 暮らしと自治を考える会

代表者氏名

田中陽介

野洲市議会政務活動費の交付に関する条例第9条第1項（第3項）の規定により、別紙のとおり令和5年度政務活動費収支報告書（令和5年4月～令和6年3月分）を提出します。

別紙

令和5年度 政務活動費収支報告書（会派用）
（令和5年4月～令和6年3月分）

会派の名称 暮らしと自治を考える会

1 収入

政務活動費 120,000 円

2 支出

（単位：円）

項 目	支 出 額	備 考
調 査 研 究 費		
研 修 費	29,210	交通費18,210円、セミナー代11,000円
広 報 費	160,290	チラシ印刷代108,680円、折込代51,610円
広 聴 費		
会 議 費		
資 料 作 成 費		
資 料 購 入 費		
人 件 費		
事 務 所 費		
合 計	189,500	

3 残額 0 円

（注）備考欄には、主たる支出の内訳を記載する。

別紙様式 2

政務活動費項目別明細書 (会派または議員名 暮らしと自治を考える会)

(項目 研修費)

No.	支出年月日	支出費目	支出内容	金額 (円)	備考
1	2024/1/30	研修費	セミナー受講料	11,000	
2	2024/1/23	(交通費)	高速バス代 (南草津⇒東京)	5,100	
3	2024/2/5	(交通費)	新幹線代 (東京⇒米原)	12,430	
4	2024/2/5	(交通費)	J R 代 (米原⇒野洲)	680	
5					
6					
7					
8					
9					
10					
11					
12					
13					
14					
15					
16					
17					
18					
19					
20					
21					
22					
23					
24					
25					
計				29,210	-

政務活動費領収書等添付用紙

(会派名または議員名 暮らしと自治を考える会)

支出項目	☐ 調査研究費	☒ 研修費	☐ 広報費
	☐ 広聴費	☐ 会議費	☐ 資料作成費
	☐ 資料購入費	☐ 人件費	☐ 事務所費
支出年月日	2024年 1月 23日 1月 30日 2月 5日	支出金額	29,210円
支出先	1/23 オンライン研修会、1/30 公益財団法人日本生産性本部 2/5 JR		
支出内容	セミナー受講料 高速バス代、新幹線代、在来線代		

(領収書等貼付)

駅-No 440101 領収書-No 77
窓口-No 368
領 収 書

様

金額 ￥12,430円
「消費税等込み・10%」

但し、乗車券類として

上記金額確かに領収致しました

2024年 2月 5日
東海旅客鉄道株式会社
登録番号: [REDACTED]

ご利用いただきましてありがとうございます

印 紙 税 申 告 納
付につき名古屋中村
税 務 署 承 認 済

東京駅

現金出納社員



領収書

発行日：2024/04/15

暮らしと自治を考える会 様

¥5,100 -

※但し、高速バス代金として

予約番号：1015374394

乗車日：2024/02/03

決済手段：クレジットカード

入金日：2024/01/23

上記金額正に領収いたしました。

(内訳)

10%分の対象税込	¥5,100
消費税額等	¥463



Online Travel

オンライントラベル株式会社

オンライントラベル株式会社

〒531-0074 大阪市北区本庄東1丁目18番14号アシスト90 2階

TEL:0570-048-983

登録番号：



高速バスの予約なら高速バスドットコム

Language

高速バス検索

バス+ホテル

ご利用ガイド

高速バスお役立ち情報

困ったときは？

ご予約の詳細

ご予約情報詳細

予約番号	1015374394
予約日	2024年02月03日(土)
出発日	2024年01月23日(火)
路線	アミー号702便 USJ・梅田・京都⇒新宿・バスターミナル東京八重洲・幕張 4列のびのびシート★車内除菌済 便コード：AF5-70203
乗車日時	2024年02月03日(土) 23:50発 (23:40集合) JR南草津駅 京口ロータリー内
到着日時	2024年02月04日(日) 07:06着 バスターミナル東京八重洲 (東京ミッドタウン八重洲 地下2階)

アミー号702便詳細を見る

参加者：搭乗代表情報

氏名	タナカ ヨウスケ
年齢	39歳
性別	男性
メールアドレス	*****@*****.co.jp
電話番号	03-*****-*****
乗車人数	大人運賃
お支払い方法	加入しない

お支払い状況

お支払い方法	確定(入金済み)
お支払い手段	クレジットカード決済
お支払い金額	5,100 円
お支払い手数料	0 円
お支払いポイント	0 pt
お支払い合計	5,100 円
お支払い残金	5,100 円

※4/15現在17:00



普通預金(兼お借入明細)

差引残高の金額頭部に－
(マイナス)がある場合は
お借入残高を表わします。

7

日付	記号 摘要	お支払金額 (円)	お預り金額 / 利息 (円)	差引残高 (円)	符号
#####	口座番号	お借入番号			261C
1 05.09.05	E 振替				261C
2 05.09.10	D カード				261C
3 05.09.11	E クレジット				261C
4 05.09.12	E 振替				261C
5 05.09.13	E お振込				261C
6 06.01.17	B 一括				261C
7 06.01.17	E 一括				261C
8 06.01.19	B お振込				261C
9 06.01.22	E 振替				261C
10 06.01.22	D カード				261C
11 06.01.23	E 振替				261C
12 06.01.29	E 振替				261C
13 06.01.30	E お振込	11,220	IB サイニホセイ		261C
14 06.01.30	E お振込				261C
15 06.01.31	E カード				261C
16 06.01.31	E 振替				261C
17 06.01.31	E 振替				261C
18 06.01.31	E 会費				261C
19 06.01.31	E 定期				261C
20 06.02.05	E 振替				261C
21 06.02.05	D カード				261C
22 06.02.09	B お振込				261C
23 06.02.09	B お利息				261C

記号説明

A.....現金入金
B.....振替入金
D.....現金支払
E.....振替支払
G, H, I.....手形、小切手頭による入金手形、小切手頭による入金について払戻しができる
予定の日G, H.....取扱日を始めて3営業日後
I.....取扱日を始めて4営業日後
ただし、取立の方法および支払地、支払期日によっ
て前後する場合があります。

検索結果一覧

米原 → 野洲 2024年4月16日 13:50出発

✕ 閉じる

新 経路 駅 車 種		
所要時間: 25分 合計金額: 680円 (こども340円) 乗換: 0回 JR距離表示: 38.0km		
13:50	 米原	
[25分]		乗車券
	新快速(稲越行)	580円
		こども
		340円
14:15	 野洲	

表示の時刻・運賃料金等の情報はあくまで目安としてご利用ください。

- アイコンの説明
-  出発駅

 到着駅

 乗換駅

 経由駅

 新快速経路
-  表示された経路の中で最も安い経路

 表示された経路の中で最も所要時間が短い経路
-  表示された経路の中で乗換回数が最も少ない経路

表示日時 2024/04/15 21:51

印刷する

✕ 閉じる

©2024 JR WEST. All Rights Reserved. 本サービスは、JR西日本の登録商標です。
このサイトに掲載されている情報は、リアルタイムで提供していません。

旅費等明細書

(会派または議員名 暮らしと自治を考える会)

実施日	2024 年 2 月 3 日(土) ~ 2024 年 2 月 5 日(月)		
参加者氏名	田中陽介		
(1 人)			
行 先			
鉄 道 賃	13,110円×	1 人=	13,110円
船 賃	円×	人=	円
航 空 賃	円×	人=	円
車賃(定額)	円×	km=	円
バ ス 賃	5,100円×	1 人=	5,100円
宿 泊 費	夜	円×	人= 円
自動車借上料			円
有料道路通行料			円
駐 車 料 金			円
そ の 他			円
合 計	18,210		円
1 人当たり	18,210円		
運賃明細 (個々に詳細を記入のこと)			
乗 車 種 別	乗 車 区 間	料 金	
高速バス	南草津⇒東京	5,100円	
電車	東京⇒米原	12,430円	
電車	米原⇒野洲	680円	
		円	
		円	
		円	
		円	
		円	

※・領収書を添付する。
・収支報告書にこの明細書の写しを提出する。

政務活動実施報告書

(会派名または議員名 暮らしと自治を考える会)

実施日	R 6 年 2 月 3 日(土) ~ R 6 年 2 月 5 日(月)
参加者氏名 (1 人)	田中陽介
行 先	全国町村会館 2 階ホール (東京都千代田区永田町1-11-35)
調 査 事 項	政策サイクル推進地方議会フォーラム公開セミナー 「ミライの議員・議会のためにー住民福祉の向上と地方議会の政策サイクル」
調 査 の 概 要 及 び 所 見	
2/4 日本生産性本部研修@東京永田町 暮らしと自治を考える会 田中陽介 @江藤教授 「政策サイクル」 経済合理性と民主主義は成り立たない 民主主義のコスト 非常時で集権という世相は危険 議論なき中央追随 実践と理論の弁証法 同時進行 【住民自治の根幹としての議会】 システムをつくり評価しないといけない 政策サイクル 住民の声を聴いて公開の場で議論して意思決定していくのが政治改革 徹底的にパクリ (TTP) は原理原則を理解していないと形骸化する 機関として作動する議会 【委員会提言】【委員会代表質問】 議会に権限があるのは多様な議論ができるから、そうじゃなかったら権限を付与できない @大杉教授 議員がコミュニティリーダーになる 持続可能性は、継続性や惰性、慣性ではないーむしろイノベーション、アップデート @林議員 (西脇市元議長) 質問①委員会として決算の執行状況はどのように調べる？ 議員で出し合う。ホワイトボードで可視化。 議案が付託されてからの議論は難しい。それまでに課題を抽出していかないといけない。⇒計画を事前に察知する。 質問②監査への質問等はどのように？ 代表監査から委任。 質問③なぜ若者がでない西脇？ A: リスクのあることはしたくない (福利厚生ふくめ、コストパフォーマンスが悪いと考える) A: 自治会等社会参画ですら女性参画が少ないのでそこから意識改革が必要。まちづくりと議会は密接につながっている。 ⇒ということはすべての属性が参画できるまちづくりが必要。審議会等の年代構成が歪である。 質問④どのようにプラットフォームをアップデートする？ 議長が新人議員研修。新人議員には研修費をつけて議員研修に行かせる。 意見交換の場には新人をどんどん送り込む。OJTトレーニング。新人が市民感覚に近いので議会に新しいこととしてほしい。 毎議会後に新人議員を議長室に呼んで意見交換。反省会にも参加。 ログ配信できるのか。託児は可能か。多様な方に開かれた議会へ。	

【トークセッション】

行政が呼ぶ審議会等の構成にたいするチェックが必要。

フォーラムとしての議会⇒議会に多様な方を誘い込むようなこと
対話の段階と議論の段階を分けて考える

集落型の代表システムから、「議員の学校」をすることで理念型議員を増やせる。⇒新たな層の参画

機関として地域とかかわる。地域の利害があってもいいし、そうした個別最適から全体最適を求めていけるのではないかな。

全員協議会や委員会で議論して何を調査するかを決める。個人⇒議会へ
地方自治法121条、議会での議論が必要

【所見】

野洲市議会が本当に住民福祉に資する議会になるためにはこうした内容を含めもっと改革が必要。
議員の意識、市民の意識、そして知識。まずは委員会をもっと効果的に運用すること、そして公開することから取り組んでいきたい。

※ ・調査事項にかかる関係資料は会派等で保管する。

・収支報告書にこの報告書の写しを提出する。

ミライの議員・議会のために

～住民福祉の向上と地方議会の政策サイクル～

- バックキャストでミライの議会・議員の姿を展望！
- 議員のなり手不足解消とコミュニティ自治の行方は？
- 議会は住民自治のプラットフォームだ！

開催趣旨

北海道栗山町議会による議会基本条例の制定(2006年)から17年余りが経過しました。議会改革は第2ステージに入つたとはいえますが、形式的な改革から実質的な改革への歩みはまだ本格的なものになっていません。2023年統一地方選においても議員選の投票率の低下、無投票率の増加に歯止めがかからず、一部では女性議員が増えたものの、町村を中心に議員のなり手不足はより深刻化・クロースアップされました。

(公財)日本生産性本部では、「地方議会における政策サイクルと評価モデル研究会」(座長＝江藤俊昭・大正大学教授)を設け、「地方議会成熟度評価モデル」を開発するとともに、評価の実装化を通じて地方議会におけるさらなる住民福祉の向上を支援してきました。成熟度評価では「議会からの政策サイクル」の確立が前提となると同時に、「バックキャスト」でミライの議会・議員のありたい姿を展望することで、これから本格化する人口減少社会に議会・議員がいかに適応していくかを考えてきました。

本セミナーでは、議員のなり手とも密接にかかわるコミュニティのあり方とともに、ミライの地方議会・議員の姿を展望します。

会場 全国町村会館 2階ホール
(東京都千代田区永田町1-11-35)

対象 地方議会の議員、議会事務局の職員等

定員 100名(会場定員、先着順)
※オンライン配信は行いません。

登壇者 コーディネーター：千葉茂明(日本生産性本部上席研究員)



大正大学
社会共生学部教授
江藤 俊昭 氏



東京都立大学
法学部教授
大杉 寛 氏



兵庫県西脇市議会
議長
林 晴信 氏

えとう・あさき 1956年東京都生まれ。中央大学法学部政治学専攻博士課程修了。博士(政治学)。マニフェスト大賞審査委員(公財)日本生産性本部 地方議会における政策サイクルと評価モデル研究会(座長、第29次・第30次地方制度調査委員会)などを歴任。「議会改革の第2ステージ」が自治体議会から地方議会改革の「真の」手不足問題の深刻化を感ずるに及んで、非営利・非営利型と議会・議員など多岐。

※登壇者の所属は2023年11月5日時点



公益財団法人 日本生産性本部

プログラム

時間

13:30 開会、趣旨説明

13:40 講演

「ミライを展望した地方議会の政策サイクル」

14:30 講演

「コミュニティ自治とミライの議会」

15:20 実践報告

「議会は住民自治のプラットフォーム」

16:10 休憩・質疑整理(10分間)

16:20 パネルディスカッション

「ミライの議会・議員のためにイマの議会・議員に求められるもの」

パネリスト 江藤俊昭氏 大杉寛氏 林晴信氏

コーディネーター 千葉茂明(日本生産性本部)

17:20 「政策サイクル推進地方議会フォーラム」のご案内

17:30 閉会挨拶、閉会

※ 上記プログラムは企画段階のものであり、やむを得ず変更となる可能性があります。あらかじめご了承ください。

公益財団法人日本生産性本部

江藤 俊昭 大正大学社会共生学部教授

大杉 寛 東京都立大学法学部教授

林 晴信 兵庫県西脇市議会議長

地方議会改革プロジェクト事務局

「政策サイクル推進地方議会フォーラム」について

日本生産性本部では、地方議会の議員、議会事務局職員、学識者等をメンバーとして、2016年より「地方議会における政策サイクルと評価モデル研究会」を開催し、地方議会の政策サイクルに関する検討とその起点となる議会の運営の現状把握(評価)のしくみづくりに取り組んでまいりました。

2018年には政策サイクル事例を紹介する「地方議会における政策サイクルと評価モデル研究会

別紙様式 2

政務活動費項目別明細書（会派または議員名 暮らしと自治を考える会）

（項目 広報費）

No.	支出年月日	支出費目	支出内容	金額(円)	備考
1	26 3/29	広報費	チラシ印刷代	108,680	
2	"	広報費	折込代	51,610	
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					
11					
12					
13					
14					
15					
16					
17					
18					
19					
20					
21					
22					
23					
24					
25					
計				160,290	

政務活動費領収書等添付用紙

(会派名または議員名 暮らしと自治を考える会)

支出項目	☐ 調査研究費	☐ 研修費	☒ 広報費
	☐ 広聴費	☐ 会議費	☐ 資料作成費
	☐ 資料購入費	☐ 人件費	☐ 事務所費
支出年月日	R6年3月29日	支出金額	160,290 円
支出先	奥野印刷株式会社		
支出内容	チラシ印刷代108,680円、折込代51,610円		
(領収書等貼付)			

領 収 書

暮らしと自治を考える会 様

2024年3月29日

領収金額									
	7	1	6	0	2	9	0	-	

但 政務活動報告 Vol.3 印刷・折込代

上記金額正に領収致しました

内訳

税抜金額	98,800
消費税額(1%)	9,880
立替金額	51,610
現金	
小切手	
振込	✓



奥野印刷株式会社

〒520-2362 滋賀県草津市三宅3-2-4
TEL(077)588-2800 FAX(077)588-1955
登録番号

係

特集：野洲市でも救済されるべき健康被害(死亡を含む)が救われていない可能性があります！！

新型コロナワクチンによる健康被害には国による救済措置が準備されています！！(期限なし)

新型コロナワクチン被害が多数表面化しています。野洲市でも3名の死亡認定が決定しました。一方、国や審査会は「重大な懸念はない」の一点張り。ワクチン接種後の健康異常に関しては救済制度があります。期限はありません、おかしいと思ったらご相談ください。多くの方が多様な症状で苦しんでおられます。

政府は令和5年度の新型コロナワクチンの健康被害認定に関わる予算額を、当初の3億6,000万円から、補正予算でなんと397億7,000万円、実に110倍に引き上げているのが実情です。

忖度せず、接種後の健康の変化や死亡に疑問を感じたら、声を上げることが大切です。

野洲市内の認定状況等(令和5年12月26日時点)

野洲市総接種回数	173,094 回
野洲市への申請件数	9件(3件)
厚生労働省への進達件数	9件(3件)
認定件数	8件(3件)
否認件数	1件(0件)

※()内は死亡の件数

(野洲市HPから引用)

3月11日 厚生労働省公表 予防接種健康被害救済制度(新型コロナワクチン分)新たに110件が認定 通算の認定数は6,581件(うち死亡493件) 今回認定の一例

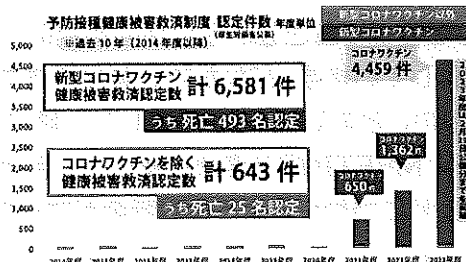
- ・13歳 女性 IgA腎症
- ・14歳 女性 顔面神経麻痺
- ・15歳 男性 糸球体腎炎
- ・15歳 女性 糸球体腎炎
- ・15歳 男性 潰瘍性大腸炎
- ・15歳 女性 静脈血栓塞栓症、出血性脳梗塞、症候性てんかん
- ・16歳 男性 急性心膜心筋炎
- ・16歳 男性 脳症
- ・17歳 男性 両眼ぶどう膜炎
- ・19歳 男性 急性心膜心筋炎
- ・19歳 女性 脳炎

どうしてよいかわからない場合、私にご相談ください！

症状として、アナフィラキシーショックや、末梢神経障害、自家感作性皮膚炎等

新型コロナワクチン接種後の副反応疑いによる死亡報告 2,168 人

- ・ファイザー 1,914 人
- ・モデルナ 246 人
- ・アストラゼネカ 1 人
- ・ファイザー(11才以下) 4 人
- ・ノババックス 3 人



予防接種健康被害救済制度

※新型コロナワクチンを除く
これまでの全てのワクチン
(期間：1977年2月～)

新型コロナワクチン
(期間：2021年2月～)

※新型コロナワクチン「死亡」申請
1,206 件 →

認定 493 件
否認 127 件

死亡認定数

2024年2月26日公表分まで

158 件

493 件

審査未了

586 件



予防接種健康被害救済制度

※新型コロナワクチンを除く
これまでの全てのワクチン
(期間：1977年2月～)

新型コロナワクチン
(期間：2021年2月～)

データ元：厚生労働省
2024年3月11日公表分まで

3,642 件認定

6,581 件認定

さらに① 審査未了は2,588件(うち約83%が認定か?)

さらに② 申請件

マツリゴト瓦版

暮らしと自治を考える会

政務活動報告

VOL.3

①開かれた議会は実現できているか。議会の本分は熟議すること

2023年9月議会では決算審査が大きな焦点でありましたが、一般会計補正予算として駅前南口周辺整備事業の予算がでたことから、これに対しての修正案が出されました。

議案の採決は本会議で行いますが、実は議員同士の議論は委員会で行います。

委員会は傍聴は可能ですが、議事録の公開や動画配信がされておらず、議会だよりでもなぜが匿名での議事の記載となっており、議会で一番大切な「議論」の可視化は、ほとんどできておりません。

私も議会改革の委員長としてこの課題に取り組もうとしていますが、なぜか賛同が少なく、進んでいない現状です。9月には、予算常任委員会にて私が「総合計画の改定も、駅前の構想も、文化施設の集約も、関連するすべてがまだ検討中のなかで今、計画を進める決定はよくない。明らかになってから予算化するべきで反対。異論があれば討議願いたい。」と議員間討議を求めたものの、異論の討議はありませんでした。異論がないということはみんな反対するのかと思いきや、賛成多数。一体どういうことなのか、理解に苦しみます。

議員間討議というのはお互いを批判するためではなく、議会として建設的に、メリットデメリットをふまえて情報共有し、議案に対する考察を深めたり、より良い合意形成をするために行うものです。残念ながら野洲市議会では制度はあっても中身がないという状況です。

②野洲は最高規範であるまちづくり基本条例を実践できているか

野洲市のまちづくり基本条例には「私たちのまちは、私たちのために、私たちが自らつくる」という言葉があり、条例内に市民参加によるまちづくりがうたわれています。2024年3月の議会に提出された野洲文化ホールの大規模改修にあたっては予算の論理だけで市民参加が図られないままに20億強の予算を使う事業が実施設計されようとしています。コンセプトのないハコモノは負債となりえます。多少時間やお金がかかっても市民の主権者・当事者意識を醸成する進め方をしなければ理念を実際のまちづくりに活かすことはできません。未来を見据えた民主主義のコストとしてとらえるか、目先の予算をとるか、修正案をだしますので、その選択もまた、議会の判断となります、ぜひその結果や議員間討議の内容を知ってください。

③YASU MIRAI MEETING 今年からはじめました

市民参加の機会をどんどん作りますと言っておきながらなかなか開催できていなかった「お話し会」を今年から毎月第4日曜日に開催しています。どなたでも参加できて、まちや市政、市議会に関する疑問から、教育やまちづくりのことまで、いろいろ話して一緒に考えて…。未来に向けたお話をしたいのでYASU MIRAI MEETINGと名付けました！色々なことを「ジブンゴト」にしてそれぞれの自己実現やまちづくりにつながるようなお話会ができたらと思っています。

YASU MIRAI MEETING の開催情報はFacebook、Instagram、HPから！ぜひご参加ください。

Instagram、facebook、アメーバブログ、ホームページ、はQRから！



野洲市での暮らし、まちに関すること、

行政に関すること、お気軽にご相談ください。

電話：070-5343-3258（田中陽介）

Mail: funkyfarmtanaka@gmail.com まで

